

問題訂正

・問題冊子

**I** 世界史

4 ページ (Ⅱ) 問4の問題文 5行目の訂正

(誤) . . . , 18～19世紀になると, . . .

(正) . . . , 18～19世紀初頭になると, . . .

---

6 ページ (Ⅲ) 問1の問題文

(誤) 下線部①は、どのような歴史的事実なのか、条約名と改正内容を答えなさい。

(正) 下線部①で言及された歴史的事実について、新たな条約名を一つ挙げ、その改正内容を答えなさい。

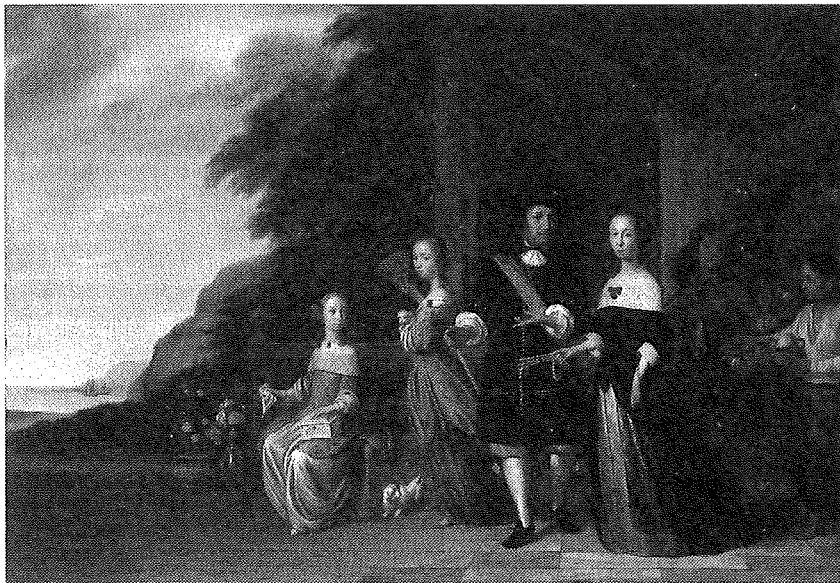
## I 世界史問題

(I) 次の文章を読み、下の問いに答えなさい。

1991年3月3日、ロサンゼルスにおいて、自動車を運転していたアフリカ系アメリカ人ロドニー・キングが法定速度違反により逮捕される際に、複数の白人警察官により殴打されるという事件が発生した。この時の映像が拡散されたため、この事件は全国的な反響を呼び、暴行をはたらいた4人の警察官が州裁判所に起訴された。ところが裁判で4人の警察官は無罪となった。これに対し、サウス・セントラル・ロサンゼルスで激しい抗議運動が起こり、それは暴動に発展した。この警察官無罪という判断に対し、司法省は彼らを追訴し、その1年後、連邦裁判所は警察官有罪の判決を下した。

**問** 上の文章に見られるような事件の背景には、現在のアメリカ合衆国にあたる地域の、17世紀以降の歴史に由来する問題が存在している。それがどのような問題か明らかにした上で、その起源、および19世紀、20世紀それぞれの時期における制度変革に言及しつつ、その経緯を説明しなさい(300字程度)。

(Ⅱ) 次の絵画は、1665年に制作された、オランダ東インド会社職員のピーテル・クノルとその家族の肖像画である。場所はバタヴィアで、クノルと並んで立っているアジア系の女性はクノルの妻コルネリア(1629～1691)である。彼女はオランダ人と日本人を父母に持つ。彼女のような存在は稀ではなく、当時バタヴィアには日系人のクリスチャン・コミュニティが存在していたことが歴史文書や墓から明らかになっている。この絵とその時代に関係する下の問い(問1～問4)に答えなさい。



問1 コルネリアのような日系人女性がこの時期バタヴィアで暮らしていた背景について、日本、オランダ、バタヴィアの関係性を考えて論じなさい(100字程度)。

問2 この絵に描かれているクノル家は奴隷を50人以上従えた裕福な暮らしを送っていた。当時オランダ東インド会社がどのようにして富を築くことができたかを、以下の語をすべて用いて説明しなさい(150字程度)。

銀      香辛料      商館

問 3 近世におけるオランダ以外のヨーロッパ諸国によるアジア地域との貿易に関する記述として正しいものを、下のア～エから一つ選んで解答欄に記号を記しなさい。

ア インド航路を開拓したポルトガルは、スリランカを占領し、それまで香辛料貿易を独占していたムスリム商人と競合しながら、マラッカやモルッカ諸島なども支配下においた。さらに台湾を拠点に対中国貿易も展開した。

イ スペインはフィリピンに侵略し、マニラに根拠地をおいて交易と支配を行った。マニラからフリゲート船によって太平洋をこえて結ばれたメキシコのアカプルコには、中国産の絹や陶磁器などが運ばれ、アカプルコからは銅が運ばれた。

ウ フランス東インド会社はリシュリューのもとで再建されてインドに進出し、ボンディシェリ・シャンデルナゴルを基地としてイギリスと対抗したが、デュプレクスが率いるイギリス東インド会社軍にプラッシーの戦いで敗北した。

エ アンボイナ事件以降インド経営に力を注いだイギリスは、マドラス・ボンベイ・カルカッタを拠点としてインドでの通商活動を盛んに展開した。インド産綿布はイギリスで人気を博し、貿易赤字と輸入代替の必要性が国内の綿工業の発展を促した。

問 4 クノルに先立たれたコルネリアは、莫大な財産を相続し、ヨアン・ビッテルという法律家と再婚した。けれども、その財産をめくりオランダの社会と法廷を巻き込んだ壮絶な夫婦間の争いをひきおこした。最終的には、女性に財産管理権が認められていなかったため、彼女は敗訴した。しかし、18～19世紀になると、西ヨーロッパで女性の権利に対する見方に変化が生まれ、女性のおかれた抑圧的立場に対する訴えが公になされるようになっていった。こうした変化に影響を与えた事象として誤っているものを、下のア～エから一つ選んで解答欄に記号を記しなさい。

ア 『フランス人権宣言』において、人間は自由で権利において平等なものであることが謳われたが、女性には選挙権が与えられなかった。

イ 啓蒙思想の影響により、貴族・市民層を対象とした女子教育施設が設置されたり、サロンなどの知的社交会が頻繁になされたりするようになった。

ウ 多くの市民が戦闘に参加したことによって、兵士として招集された男性に代わり、女性が多くの職場で働きはじめた。

エ 市民層の勃興により、冒険小説や恋愛小説など様々なジャンルの文学が広く社会で読まれるようになった。

- Ⅲ) 今年 2024 年から百年前の 1924 年、孫文は神戸商業会議所の要請を受けて、11 月 28 日に兵庫県立神戸高等女学校(現在の神戸高等学校)で講演を行った。彼は、中国に帰国後の 12 月 8 日に、『民国日報』という現地紙(上海版)に講演の全文を発表した。次の資料はその一部である。この資料を読み、下の問い(問 1～問 4)に答えなさい。

#### 資料

#### 孫文「大亜洲主義」講演

(前略) アジアは衰退したが 30 年前再び復興しました。そのポイントはどこにあったのでしょうか？すなわち日本です。(日本は)30 年前に、外国と結んでいたいいくつかの不平等条約を撤廃しました。<sup>①</sup>日本が不平等条約を撤廃したその日こそ我々全アジア民族復興の日なのです。(中略)

日本がロシアに勝ったことはアジアの全民族に影響を与えたでしょうか？その影響はとても大きかったでしょうか？日本がロシアに勝ったというニュースを聞いて東方のアジアの人々は、それほど重要とは思わなかったのかもしれませんが、それほど喜びませんでした。しかし、西方のアジアの人々はヨーロッパ人と接し、朝な夕な相まみえ毎日彼らの抑圧を受け、痛苦を感じていました。彼らの受けてきた抑圧は東方の人間よりも大きく、痛苦はより深かったのです。だからあの勝利のニュースを聞いて示した喜びは、我々東方の人間よりも大きかったのです。日本がロシアに勝った日からアジアの全民族はヨーロッパを打ち破ろうと思うようになり、独立運動が起こりました。<sup>②</sup>(中略)

あなた方日本民族は、欧米の覇道の文化を手に入れており、またアジアの王道の文化の本質も持っています。これから、世界の文化の前途に対して、<sup>③</sup>いったい西方覇道の手先になるのか、あるいは東方王道の楯や砦となるのか、ほかならぬあなた方日本国民がじっくりと検討し、慎重に選択されることにかかっています。

(歴史学研究会編『世界史史料 12 21 世紀の世界へ 日本と世界 16 世紀以後』岩波書店、2013 年、317～318 頁)

問 1 下線部①は、どのような歴史的事実なのか、条約名と改正内容を答えなさい。

問 2 下線部②について、関係するアジアの民族運動の名称を一つ挙げなさい。

問 3 下線部③の部分は、神戸での講演にはなく、帰国後に付け加えられたものと推測されている。下線部③に注目した上で、「大亜洲主義」講演として知られるようになったこの孫文の講演全体は、第一次世界大戦後のどのような世界情勢・アジア情勢を反映していたと考えられるか説明しなさい(200字程度)。

問 4 この講演と同じ1924年の1月に、孫文が率いる中国国民党は第一回全国代表大会を開催している。そこで、いわゆる「連ソ・容共・扶助工農」の政策が決定され、国共合作(第一次)が正式に成立した。この背景には、ソビエト連邦(ソ連)および共産主義政党の国際組織であったコミンテルンによる働きかけがあった。ソ連、その後継国家である現在のロシア連邦と中国の友好関係の起源は、こうした1920年代にまでさかのぼって見出すことができる。その後の、中華人民共和国成立直後からソ連崩壊までの、中国のソ連との関係の変遷を論じなさい(200字程度)。